

埼玉医科大学(後期) 英語

2020年 2月15日実施

1

【A】

問 1. ④ 問 2. ③ 問 3. ① 問 4. ④ 問 5. ③ 問 6. ①
問 7. ③

【B】

問 8. ⑤－② (idea what it is like to)
問 9. ⑤－② (what has become, that was injured)
問 10. ⑥－③ (enable you to gain an understanding)

【講評】

文法・語法に関連した適語補充，および語句整序問題。基本的なレベルのものばかりであった。一問たりとも落とさないのが望ましい。

2

問 1. ② 問 2. ③ 問 3. ③ 問 4. ④ 問 5. ③ 問 6. ②
問 7. ③ 問 8. ②

【講評】

スーパー耐性菌についての文章と，それを題材にした会話文。選択肢は明らかに除外できるものが多く，選びやすい。

3

問 1. ② 問 2. ④ 問 3. ① 問 4. ③ 問 5. ② 問 6. ②
問 7. ④

【講評】

二者の協力関係のあり方に関する文章。テーマがやや抽象的で，読解しづらかったかもしれないが，ディスコースマーカーを注意深く追っていけば空所補充の根拠は得られる。問 2 の align という語は，去る 2 月 3 日に実施された東海大学の問題をきちんと復習していた者ならば一瞬で答えられたはず。

4

問 1. ① 問 2. ④ 問 3. ① 問 4. ① 問 5. ② 問 6. ③, ④

【講評】

地球の自転が永続しない理由を説明した文章。本文自体は短いものの、語彙レベルがやや高いのと、物理的事象に対する理解を要するという点でやや読みづらかったかもしれない。問 6 は、適するものを 2 つ同じ欄にマークする形式の問題であった。

5

問 1. ③ 問 2. ② 問 3. ① 問 4. ④ 問 5. ② 問 6. ①
問 7. ③ 問 8. ④ 問 9. ④

【講評】

mind-wandering と mindfulness に関する文章。こちらもやや抽象的な内容であるが、問いを解くうえでの根拠は比較的に見つけやすい。

6

問 1. ② 問 2. ③ 問 3. ④ 問 4. ③ 問 5. ② 問 6. ①
問 7. ③ 問 8. ④ 問 9. ④ 問 10. ②

【講評】

終末期を迎えた患者との交流を、医師目線で綴った随筆。例年通り、他の大問に比べると本文の分量が多めであったが、内容は平易で読みやすい。

【総評】

大問構成・出題形式ともに前期と概ね同様であった。大問 4 は前期では【A】【B】の 2 パートに分かれていたが後期ではそれがなく、合計のマーク数は前期よりも 3 つ減って 53 個であった。全体としての難易度は標準～易レベルであるものの、前期と同じく問題量がやや多めなため、80 分間集中を切らさないことが肝要。日頃から速読の訓練を積んで、情報処理能力を高めておきたい。

メルマガ無料登録で全教科配信！ 本解答速報の内容に関するお問合せは YMS ☎03-3370-0410 まで

☎ 03-3370-0410

受付時間 8～20時 土日祝可
<https://yms.ne.jp/>
東京都渋谷区代々木 1-37-14



☎ 0120-146-156

携帯からOK 受付時間 9～21時 土日祝可
<https://www.mebio.co.jp/>
大阪市中央区石町2-3-12ベルヴォア天満橋